

大阪府太子町と包括連携協定を締結

ENEOS(株) 堺製油所は大阪府の他地域でも 地域貢献活動を推進しています

ENEOS(株) 堺製油所は2011年から大阪府太子町で、アドプトフォレスト(森林保全)活動を始め、昨年からENEOS サンフラワーズの選手がバスケットの技術指導を行うなど交流を深めています。

今後もこのような活動を継続的に進めていくために、この8月30日、太子町立生涯学習センターにおいて、ENEOS(株) 堺製油所と太子町が包括連携協定を締結しました。



あいさつするENEOS(株) 堺製油所・鈴木隆所長



包括連携協定書にサインした鈴木所長(左)と太子町の田中祐二町長。式には太子町の「たいしくん」とENEOS(株)の「エネゴリくん」も駆けつけました。



2024
October
10月号
NO. 603

2024(令和6)年10月12日(毎月第2土曜日発行)
1974(昭和49)年1月創刊

(発行所)

ENEOS株式会社
堺製油所フェニックス編集室
〒592-8550堺市西区築港浜寺町1番地
電話:堺072(269)2011

WEBでもフェニックスをご覧ください
<https://www.phoenix-sakai.com/>

エネゴリくん

ENEOS(株)のキャラクター

性別/オス
性格/子どもたちが大好きで世話好き
年齢/不明
(たぶんゴリラの中では青年)
クセ/感動したり、コーンしたりすると激しく胸を叩き、「ウホッ!ウホッ!」と叫ぶ
ひとことメッセージ/森の中で育ったので、地球環境には人一倍関心があります!森の住民の視点からENEOSの取り組みを見つめ、社員と共に人間社会の未来を考えていきます!



たいしくん

太子町の公式マスコットキャラクター

性別/おとこのこ
性格/のんびり、まったり、ほっこり
好きな食べ物/太子町のぶどう、みかん、スイーツ
趣味/やまのぼり(二上山)、さんぽ(叡福寺、竹内街道)
特技/みんなを「やさしいきもちにします!」「フラフラ」も得意! その心は…和(輪)を以て貴しと為す…



聖徳太子が制定した十七箇憲法の第一条に出てくる言葉です

アドプトフォレスト活動は二上山で

ENEOS(株)堺製油所は手入れが行き届かず、荒廃しつつある二上山(雌岳)の森林を整備する活動を継続的に進めています。活動はコロナ期間の自粛期間を経て、一昨年に再開。この時は堺製油所および大阪事業所、大阪第1、第2支店の4事業所合同で家族も含め



太子町にある二上山。右側に雌岳

は秋の味覚狩りも行われています。関西最大級の広さを誇る「上の太子観光みかん園」のみかんは、農業や化学肥料を通常の半分以下に抑えて栽培され、大阪府の「大阪エコ農産物」に認定されています。

「大阪エコ農産物」認定のみかんも
聖徳太子のゆかりの地として名付けられた太子町は大阪府の東南部に位置しています。奈良県との県境にある二上山は町のシンボルで、推古天皇の命で整備され、日本遺産に認定されている竹内街道もこの町を通っています。
ぶどうやみかんの生産に適しており、特にみかんは秋の味覚狩りも行われています。関西最大級の広さを誇る「上の太子観光みかん園」のみかんは、農業や化学肥料を通常の半分以下に抑えて栽培され、大阪府の「大阪エコ農産物」に認定されています。

小学生から人気のバスケット指導



令和5年からはENEOS サンフラワーズの選手たちが outgoing、地元小学校で、延べ100人以上の小学生たちにバスケットの技術を指導しています。
「プロ選手のテクニクを直接見ることで、自分もこのようになりたいと感じた」「基礎練習や基礎体力の大切さを教えてもらい勉強になった」など、太子町の子供たちにも評判は上々です。

これからはENEOS(株)堺製油所は、健康・福祉・教育・環境など各方面で太子町の地域貢献に努めたいと考えています。

二上山でのアドプトフォレスト活動



76名が集まり、大阪府森林組合の指導のもとで主にヒノキの間伐に取り組みました。
地元の方からは「環境や生態系を守るためには適切な管理が必要で、たいへん有意義な取り組みをしていただいている」と評価いただいています。



全国各地で起こる里山問題※
この一帯は、昔、燃料として必要だった薪や炭をとるために人の手によって植林された里山で、戦後になってガスや電気が普及したこと、また担い手不足という状況も重なって、大木の倒壊や若木の成育不足などの問題が持ち上がっていました。ちなみにこの里山問題は全国各地で発生しています。

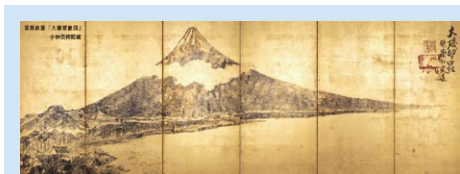
小林美術館

秋季特別展 ~2024年12月8日(日)まで

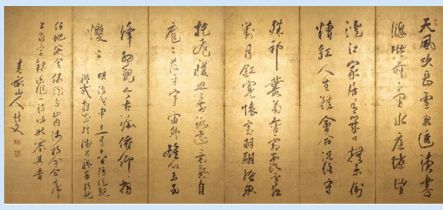
鉄斎 ~日本一の文人画家~

今年の大晦日で没後100年となる節目にあわせて、富岡鉄斎の作品の数々をご紹介します。

伊藤博文が金屏風に書き綴った詩の意図を捉え、鉄斎が描いた初公開のコラボ作品(右の2作品)など、文人画家の自由闊達な絵画世界が楽しめます。



▲富岡鉄斎「大磯望嶽図」 小林美術館蔵



▲伊藤博文(1841-1909、初代内閣総理大臣)「帰韓所感 五言排律」



▶富岡鉄斎「七福遊戯図」 鉄斎堂蔵

5組10名様に
ご招待券
プレゼント!

EVENT

※各日14時~、約30分。申込不要。入館料のみで参加可

学芸員による展示解説(予定) ■10/14(月・祝)、19(土)、22(火)
■11/1(金)、4(月・祝)、14(木)、23(土・祝)、26(火) ■12/1(日)、4(水)
【特別公演】富岡鉄斎の魅力 わかりやすい内容で鉄斎独自の魅力に迫ります。
■10/30(水) ■11/17(日)



大雄寺旧跡碑
画像提供:高石市教育委員会

column 鉄斎は大鳥大社の宮司だった!

今からちょうど130年前の1894(明治27)年7月、鉄斎は妻・春子と共に浜寺に避暑に訪れていることが記録に残っています。鉄斎は明治時代の一時期、大鳥大社(堺市)の宮司を勤めていたことから、浜寺地域の知人から誘われたのではないかと推測されます。
また、高石市羽衣5丁目15-16には鉄斎の元内弟子の橋本独山による「大雄寺旧跡碑」が残されています。

開館時間/10:00~17:00(入館受付は16:30まで) 休館日/月曜日(祝日の場合は開館し、翌平日休館)
料金/大人1,000円 電話/072-262-2600 住所/高石市羽衣2-2-30 駐車場/7台
●南海本線「羽衣」駅、JR「東羽衣」駅より北西へ徒歩約4分。●阪堺電車「浜寺駅前」駅より南西へ徒歩約8分。

入館料
1割引

第51回

締切／ 10月19日(土)23時59分59秒まで

